

繰り返し・定期的な学びが効果的！

# 第1回 動画で学ぶ！ 障がい児者施設の 虐待防止研修 ～より良い支援のために～

期間中  
いつでも  
視聴OK

虐待防止の  
基礎から  
動画で学べる！

セルフ  
コンパッションで  
支援者自身も  
元気に！

大阪府内の状況や  
虐待事例から  
学べる！

職場内研修に  
活用できる！  
(振り返りシート様式付き)

事業所内職員なら  
何人でも  
視聴可能！

配信期間

7月11日(金) 11:00 ~ 8月29日(金) 16:00  
【50日間】

※同じ内容で【第2回は令和8年1月～3月に配信を予定しております。】

開催形式

動画配信型オンデマンド研修

※職場内研修としてご活用いただくため、事業所・施設ごとでの申込となります。  
(法人単位ではなく、事業所単位でお申し込みください)

対象者

大阪府内のお申込みの  
障がい児者施設・救護施設 に勤務する 職員全員

受講料

1事業所・施設 8,000円

※振込先は受講決定通知メールをご参照ください。

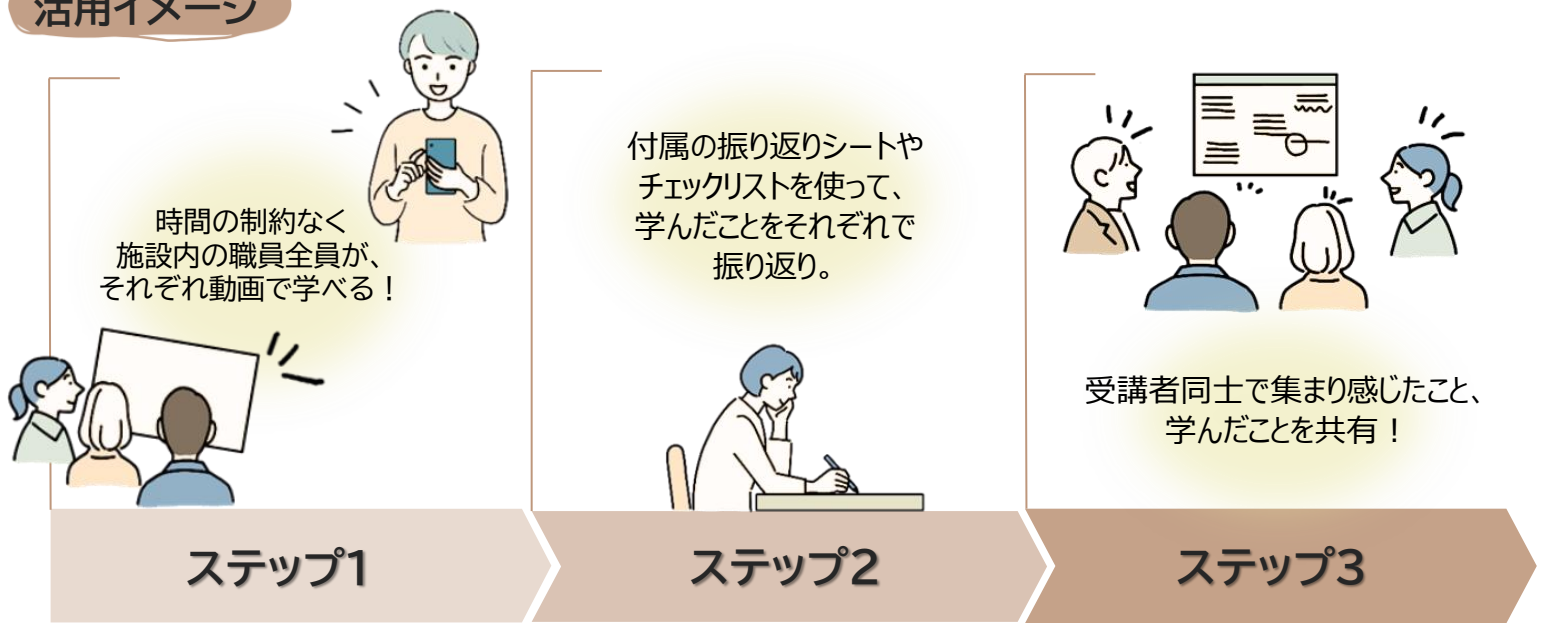
締切

6月12日(木)17:00

申込締切後1週間以内に受講決定のご案内をいたします。

研修プログラムおよび  
申込フォームは  
2枚目をご参照ください

## 活用イメージ



- ステップ1～3を実施することで、より研修効果を高めることが期待できます。
- テーマ①～④のすべてを事業所内の**全職員が受講**、または受講者が**全職員に伝達研修**を行うことで「**虐待防止の研修**」「**身体拘束等の適正化のための研修**」として認められます。  
(各事業所にて受講の記録保存は必要です)詳細については、各指定指導担当部署にご確認ください。

## プログラム

時間	各テーマ	講師
動画4本 計約80分 (予定)	①障害者虐待防止法の概要	大阪府 福祉部 障がい福祉室
	②障がい者福祉施設従事者等による障害者虐待の状況	
	③実際に発生した虐待事例等	
	④虐待防止（身体拘束の適正化）に向けた取り組み	
動画4本 計約90分 (予定)	⑤支援者のためのセルフコンパッション ～「自分を思いやること」の効果～ 自分が失敗した際「なんて自分はダメな人間なんだ」と思ったことはないですか？ 一方で、親友や家族が失敗した際は「そういうこともあるよ」などと優しく声をかけませんか？ セルフコンパッションは「大切な人に思いやりをもって接するように、自分自身にも思いやりをもつこと」を意味します。 支援者は、利用者の感情やニーズを共感性豊かにキャッチできる一方で、自分自身の気持ちはおろそかにしてしまうことがあります。しかし、支援者自身が心の健康を保つことは、利用者によりよい良いサポートを提供するためには不可欠です。 そこで、今注目されている「セルフコンパッション」を学び、自分の感情を大切にし、心の健康を保ち、バーンアウト（燃え尽き症候群）してしまわない持続可能なより良い支援につなげます。	大阪大学 教授 武用 百子 氏

■テーマ①～④は「虐待防止の研修」「身体拘束等の適正化のための研修」として位置付けているため、昨年度配信分と同様のテーマ内容となります。

## その他

- ・受講が決定しましたら、視聴期間1週間前をめどに視聴用にかかるID・パスワード等をメールにてご連絡します。
- ・インターネット等の通信料、受講にかかる費用は受講者の負担になります。
- ・動画視聴にかかるID・パスワード、研修資料の複製や拡散等の二次使用、研修内容の録画・撮影は禁止しております。
- ・本研修を申込された事業所内のみ利用可能です。お申込されていない事業所との共有は固く禁じます。
- ・本オンデマンド研修は、LMSの機能を有していないため、受講証明はできません。
- ・受講後は、アンケートのご協力をお願いいたします。

研修グループHPから  
簡単申込！

【お問い合わせ】  
大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター  
研修グループ TEL:06-6762-9035

